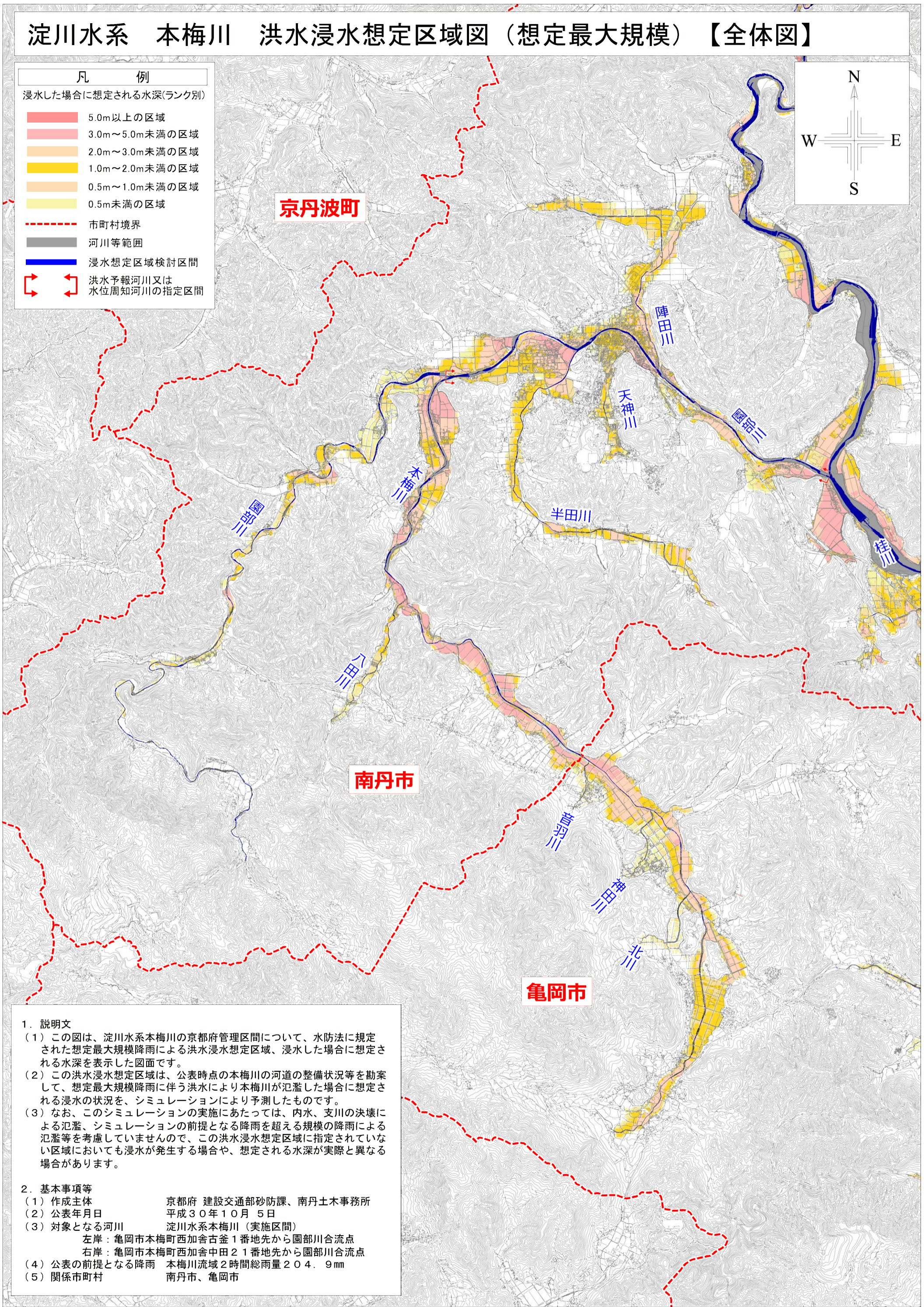
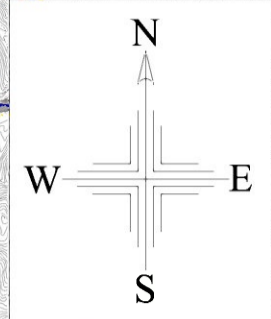


淀川水系 本梅川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）【全体図】

凡 例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	5.0m以上の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	2.0m～3.0m未満の区域
	1.0m～2.0m未満の区域
	0.5m～1.0m未満の区域
	0.5m未満の区域
	市町村境界
	河川等範囲
	浸水想定区域検討区間
	洪水予報河川又は水位周知河川の指定区間



1. 説明文

(1) この図は、淀川水系本梅川の京都府管理区間について、水防法に規定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の本梅川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により本梅川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、内水、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	京都府 建設交通部砂防課、南丹土木事務所
(2) 公表年月日	平成30年10月5日
(3) 対象となる河川	淀川水系本梅川（実施区間）
	左岸：亀岡市本梅町西加舎古金1番地先から園部川合流点
	右岸：亀岡市本梅町西加舎中田21番地先から園部川合流点
(4) 公表の前提となる降雨	本梅川流域2時間総雨量204.9mm
(5) 関係市町村	南丹市、亀岡市